取扱説明書

DAYTONA corp.
R74464①/⑯

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

ハイパーボアアップＫＩＴ 88ｃｃ	適応車種	商品ＮＯ.
	モンキー／ゴリラ （12V 用）	74464

■ご使用前に必ずご確認ください■

※　取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※　商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 火気厳禁	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		

⚠警告

禁止

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。

⚠注意

法令違反

- この商品は道路運送車両法の保安基準に適合しておりますが、スピード違反やマフラー、キャブ等交換により音量が保安基準を超えた場合は、ライダー自身が道路交通法違反で罰せられます。運転は必ず遵法運転を心がけ楽しいバイクライフをエンジョイしてください。
- **当商品を装着することにより、排気量が変更となるため、原付２種扱いとなります。したがって、一般公道走行の場合は次の条件を満たす必要があります。下記条件を満たさないで一般公道を走行した場合は、該当する法令に抵触しますので、必ず手続き及び、免許の取得を行ってから走行をしてください。**

① 運転免許の資格が普通自動二輪(小型二輪)以上であること。
② 市町村区の役所において、車両登録標識(ナンバープレート)を該当する排気量の物に変更する事。
③ 任意及び自賠責保険の条件が該当排気量に合致している事。

2011/07/19

火気厳禁

・　作業の前にエンジン及びマフラーが冷えていることを確認してください。走行直後などでエンジンやマフラーが冷えていないまま作業を行いますと火傷の原因となり大変危険です。

・　<u>この商品を装着した際は必ず１次側クラッチ（２枚ディスク以上）を装着してください。</u>

・　<u>この商品を装着した際、スパークプラグはNGK「CR7HSA」に変更してください</u>。

・　作業の際、ケースカバー内に異物が混入しないよう十分に注意して作業してください。

・　作業の際、ゴミやほこり等の付いたままのパーツをそのまま組み付けますとエンジン部品が痛みます。パーツ類は必ずきれいにしてから組み付けを行ってください。

・　取り付け後約１００km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約５００km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。

・　この商品は、記載されている適合車種以外の車両には装着を行わないでください。

実施

・　取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けを行ってください。

・　走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。

・　取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。

・　この商品の取り付けにあたっては、設備の整ったオートバイ店もしくは認証整備工場で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、けがや火傷等の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けは専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼し、装着を行ってください。

・　この商品を取り付ける際は、車両のジャッキアップ等、危険な作業を行います。作業全般において、車両転倒等により、重大な事故・怪我をする可能性があります。

・　必ず安全を確保した上で、確認を怠らないよう十分注意し、作業を行ってください。

その他

・　<u>この商品を装着した事に依る二次的トラブル（クランクケースの破損、焼きつき、ミッションギアーの破損等）は一切保証の対象外とさせて頂きます。又商品に関しても、当社製造上等の不良が認められない限り、保証の対象外とさせて頂きますので予めご了承ください。</u>

・　<u>レース等、競技目的の使用は自己責任にて、保証の対象外であることをご了承のうえ使用してください。</u>

・　<u>この商品は耐久性の面ではノーマルエンジンに及びません。定期的なメンテナンスが必要になりますので、あらかじめご了承ください。</u>

・　この商品の装着にあたってはジェットセッティングや点火時期のセッティングの必要があります。

・　この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

・　性能向上のため、関連パーツで必要となる商品がございます。本説明書では関連パーツの商品に関しては、取り付け手順を省略しております。予めご了承ください。

・　この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

・　商品の不良について商品についての保証を行っておりますが、商品以外の費用の保証は一切できませんのでご了承ください。

・　この商品の取り付けには別途ホンダ純正のサービスマニュアルをご用意していただき、確実な作業を行ってください。また、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。適切な工具の準備が不十分であったり、または取り付け経験が無かったりする場合は、技術や経験を有したショップへ作業を依頼されることをお勧めいたします。

・　ノーマルのマフラー、キャブレターは装着できませんのでご注意ください。

本商品の特徴

- 圧縮比は約 11.5、ボア径Φ52 です。
- 新設計ピストンを採用。コスワースタイプで非常に軽量に仕上げました。
- 扱いやすいＰＣ２０キャブレター装着で優れたレスポンスとハイパワーを実現
- カムシャフトの最大リフト量＆オーバーラップを煮詰め、実用回転数～高回転までストレス無く吹け上がるカムプロフィールに設定。

商品内容

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数
①	ケイヒンＰＣ２０キャブ	M/J#95 付き	1	⑯	カムサイドガスケット		1
②	スロットルワイヤー		1	⑰	Ｌサイドガスケット		1
③	ラバーキャップ	パワフィル用	1	⑱	キャブレターガスケット		1
④	六角穴付きボルト	M6X25	2	⑲	マニホールドガスケット		1
⑤	パワーフィルター	Φ35	1	⑳	ヘッドカバーガスケット		1
⑥	インテークマニホールド	左だし	1	㉑	ＥＸガスケット		1
⑦	ノックピン	Φ8×12	1	㉒	Ｏリング	Φ30	2
⑧	アルミシリンダー　Φ52	スリーブ圧入	1	㉓	Ｏリング	Φ12	2
⑨	ピストン　Φ52		1	㉔	六角穴付きボルト	M6X20	2
⑩	ピストンリングセット		1	㉕	ボアアップキット用標識		1
⑪	ピストンピンサークリップ		2	㉖	メインジェット	#80	1
⑫	軽量ピストンピン		1	㉗	メインジェット	#85	1
⑬	ハイカムシャフト		1	㉘	メインジェット	#90	1
⑭	ヘッドガスケット		1	㉙	六角ナット	M6	2
⑮	ベースガスケット		1	㉚	キャブレターインシュレーター		1

同時装着部品

品番	品名	税込価格	説明
66004	メガオイルポンプ	￥3,990	排気量アップで熱量が上がるため、オイルポンプの交換が必要です。
29747	強化カムチェーン２５ＨＳ	￥2,625	エンジン出力が飛躍的に上がります。ノーマルカムチェーンで発生するキンクを事前に防止します。
68131	１次側強化３ディスククラッチキット	￥9,240	エンジン出力が飛躍的に上がりますので、駆動系トラブル＆エンジントラブルの軽減を図ります。
上記、税込価格は２０１１年７月現在の価格になります			

オプション部品

品番	品名	税込価格	説明
62144	強化スタッドボルト（ナット付き）	￥3,780	クロームモリブデン鋼を使用した高引張強度仕様のスタッドボルト（ロングキャップナット付属）
62143	強化スタッドボルト	￥3,150	クロームモリブデン鋼を使用した高引張強度仕様のスタッドボルト
26415	強化バルブスプリング	￥1,470	高回転時のサージングを防止します。
72928	ハイパーヘッドバージョンUPキット	￥31,500	ハイパーヘッドにバージョンＵＰするためのキットです。
29240	スーパーハイスロットルキット/ブラック	￥4,095	ディスクブレーキに変更し、純正のスロットルホルダーを使用しない車両用のスロットルホルダー・スロットルスリーブ・ケーブルがセットのハイスロキット。
73290	スーパーハイスロットルキット/バレル	￥4,935	
70182	レトロハイスロバレル/ドラム用	￥4,935	ドラムブレーキのままでも使用できるハイスロKIT。スロットルホルダー・スロットルスリーブ・ケーブルがセット。
72468	レトロハイスロブラック/ドラム用	￥4,935	
70183	レトロハイスロバレル/ディスク用	￥4,935	ディスクブレーキに変更し、純正のスロットルホルダーを使用しない車両用のスロットルホルダー・ス

72469	レトロハイスロブラック/ディスク用	￥4,935	ロットルスリーブ･ケーブルがセットのハイスロキット。
-	ビレットオイルクーラー &取り付けステー各種	-	組み合わせにより価格は異なります。
74651	オイルクーラーキット７段	￥24,150	エンジン出力が上がり、熱量も増える為、オイルの温度上昇を抑えるオイルクーラーキットが必要です。
31117	メインジェットセットMタイプ	￥１，２６０	ＰＣ20 キャブレター用 セット内容：#65、70、75、80、85、90
31119	メインジェットセットMタイプ	￥１，２６０	ＰＣ20 キャブレター用 セット内容：#85、90、95、100、105、110
35993	メインジェットセットMタイプ	￥１，２６０	ＰＣ20 キャブレター用 セット内容：#110、115、120、125、130、135
上記、税込価格は２０１１年７月現在の価格になります			

推奨セッティング

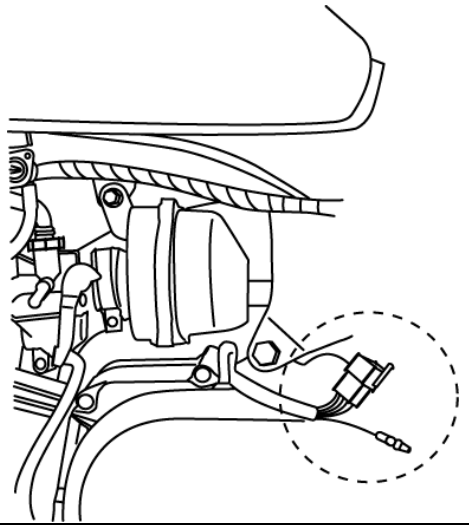
PC20 キャブレター	M/J	#85
	S/J	#38
	ジェットニードル段数	2～3 段目

エンジンの下ろし方、分解方法

エンジンを下ろすとサイドスタンドが使用できませんので、車体の保持に、レーシングスタンドを使用し、車体を固定してください。

1.

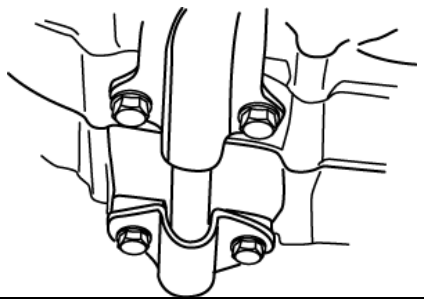
左クランクケースカバーの上から出ている配線を辿り、エンジンハンガー内側のラバーブーツから、６Ｐカプラー・黒のギボシを抜き取ります。



2.

クランクケース下側・ステップを固定しているボルトを緩め、ステップ&サイドスタンドを取り外します。

その際、サイドスタンド戻し忘れ防止の配線がある車両は、スイッチから出ている配線の緑色のカプラーを外しておいてください。

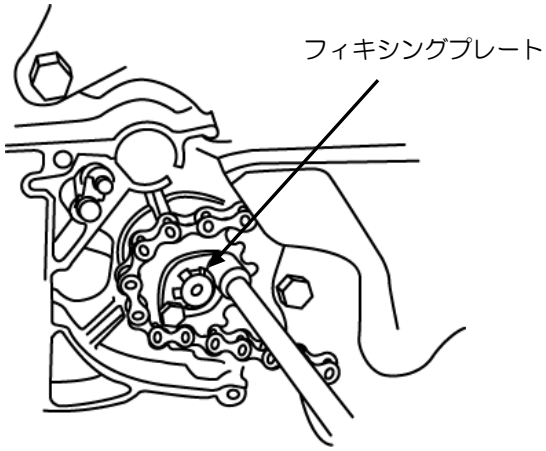


3.

クランクケース左側Ｌサイドカバーを外し、フロントスプロケットを外します。

スプロケットを外す際は、ギアを１速にいれ、スプロケットを固定しているボルトを緩めて、外します。

その後、フィキシングプレートを回し、フィキシングプレートをずらし、プレートの凸とシャフトの凹をあわせ、手前に抜き取ります。



4.

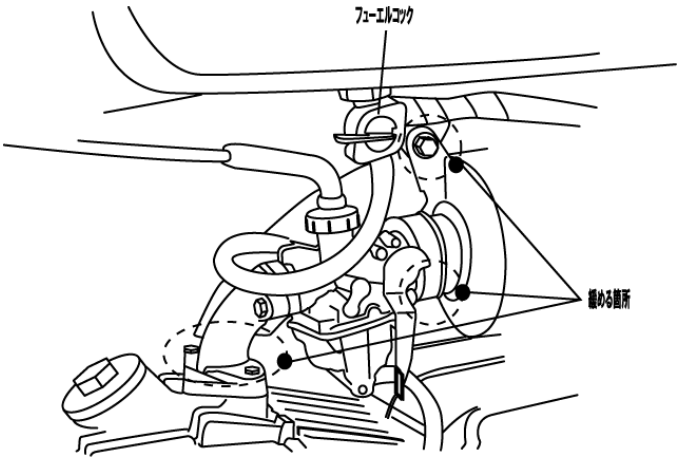
【キャブレター・エアークリーナーを外します。】

フューエルコックをオフにし、ホースを抜きます。

その際、ホースからガソリンが噴き出す場合がありますので、ウエスなどで、ホースを包み込むようにし、ガソリンの飛散防止を行ってください。

キャブレターを固定しているマニホールド固定ボルト＆エアークリーナー固定ボルト＆エアクリーナーインシュレーター固定バンドを緩め、キャブレター・エアークリーナーをはずします。

フレームＮｏがＡＢ２７以降の車両は、エアークリーナーにブローバイガス還元のホースが付いていますので、このホースをエアークリーナーから抜きます。



5.

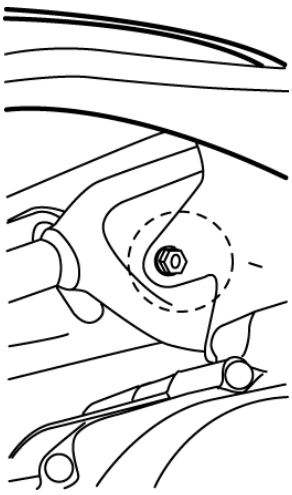
【純正マフラーを外します。】

図Ａ

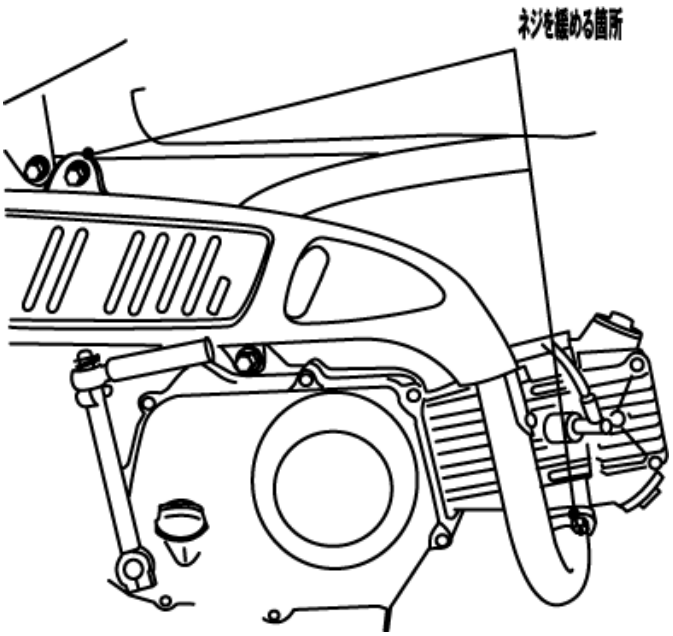
エンジンマウントと共締めしているナットをはずします。

図Ｂ

フレーム側固定ボルト【シートとタンクの間】と、シリンダーヘッド側ナットをはずし、マフラーを引き抜きます。

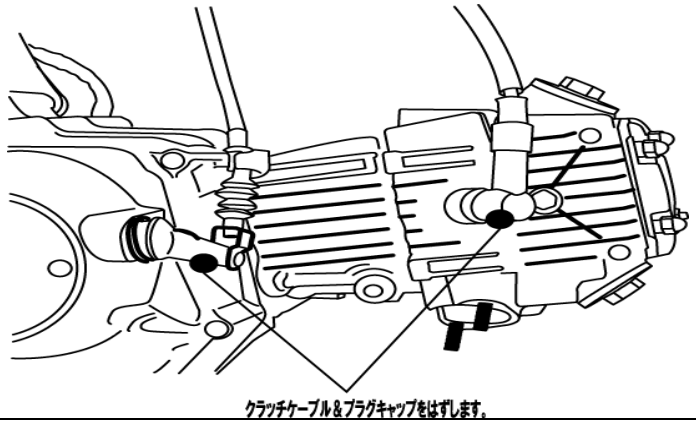


図Ａ：車体左側から見たところです。マフラー左側のＭ６のナットを外します。



6.

【プラグキャップ・クラッチケーブルを外します。】



7.

【エンジンを車体より降ろします。】

エンジンマウントボルトを抜くと、エンジンが車体より外れますので、危険防止のため、クランクケース下側に、ジャッキ、又は、丈夫な箱などを置いて、安全策を講じてから作業を行ってください。

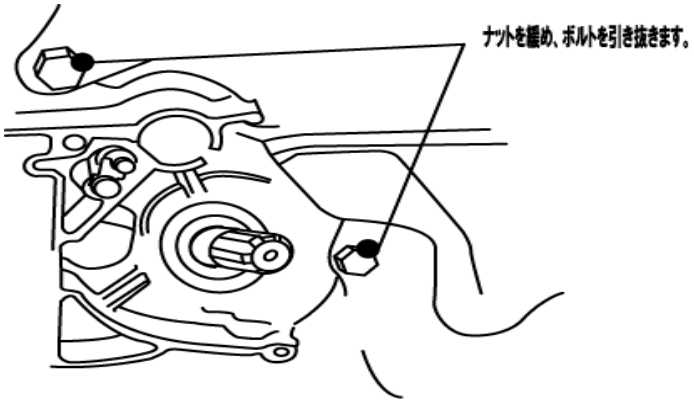
クランクケース上側マウントボルト及び、後ろ側マウントボルトのナットを緩め、シャフトを引き抜きます。

ボルトを引き抜く際は、右図のように、

① 下側エンジンマウントボルトを引き抜きます。

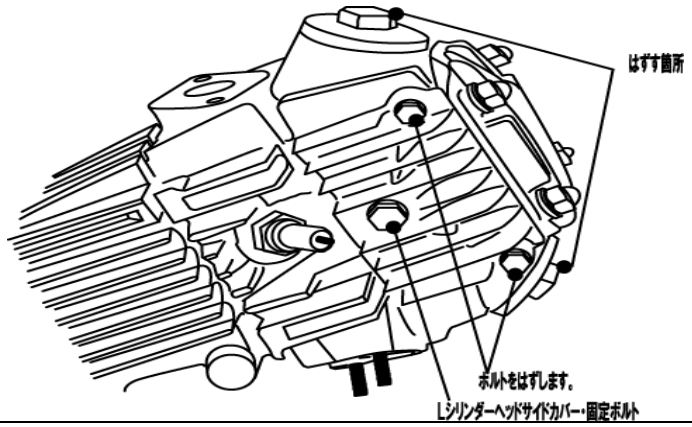
② 上側エンジンマウントボルトを引き抜きます。

上側エンジンマウントボルトを引き抜くと、エンジンが外れます。



8.

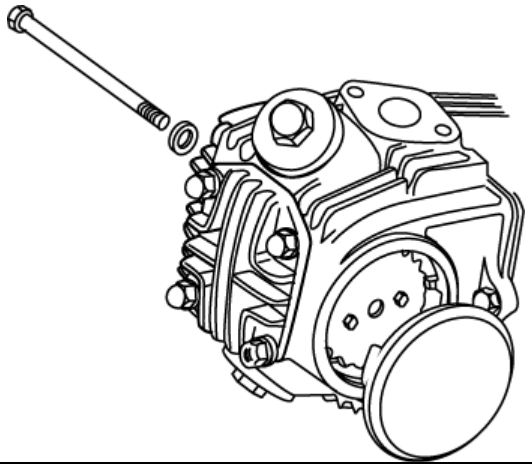
タペットホールカバー・Rサイドカバーを固定しているボルトを予め緩めておきます。



9.

【Lサイドカバーを外します。】

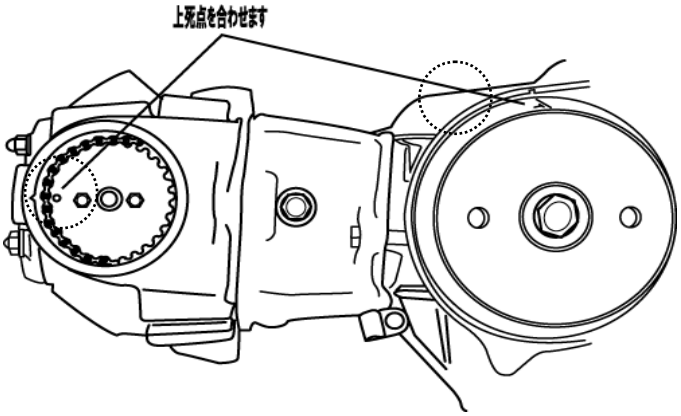
Lサイドカバーが貼り付いて外れづらい場合は、固定ボルトをサイドカバーに対しネジ部を半分ほどかかった状態にし、ボルトの頭をプラスティックハンマーでたたくと容易に外す事が出来ます。



１０.

【上死点を合わせます。】

フライホイールの’Ｔ‘マークをクランクケースの上側【右図の位置】切り欠き部に合わせた時に、カムスプロケットの’〇‘マークがシリンダーヘッドの切り欠きに合う位置が、ピストンが一番上に達している位置になります。



１１.

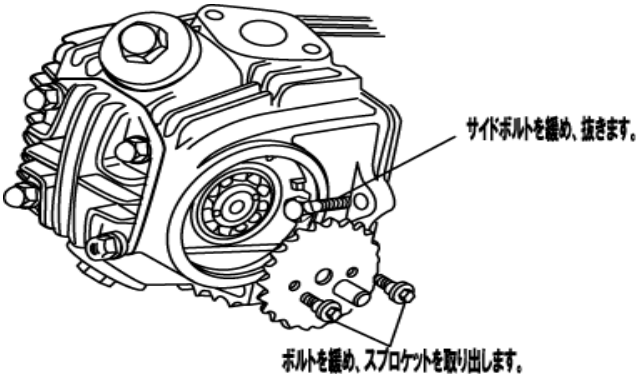
【カムスプロケットを外します。】

カムスプロケットを固定しているボルト【Ｍ５×２本】を外しカムスプロケットを引き抜きます。

カムスプロケットを外す際は、ボルトを抜いた穴２箇所をラジオペンチでつまみ、手前に引き出すよう作業を行ってください。

その後、サイドボルトを緩めシリンダーヘッドより抜き取ります。

サイドボルトは再使用します。

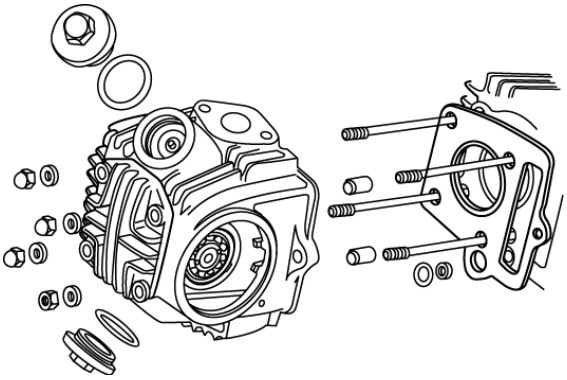


１２.

シリンダーヘッドを締め付けている、袋ナット【３個】・ナット【１個】を対角線に緩め、ワッシャー【スチール３枚・銅１枚】も取り外します。タペットキャップも取り外します。

その後、シリンダーヘッドを引いて抜き取ります。

ガスケットが貼り付いている等で、ヘッドが抜けづらい場合は、プラスティックハンマーで、ヘッド本体を軽く叩きながら、シリンダーヘッドを引き抜いてください。



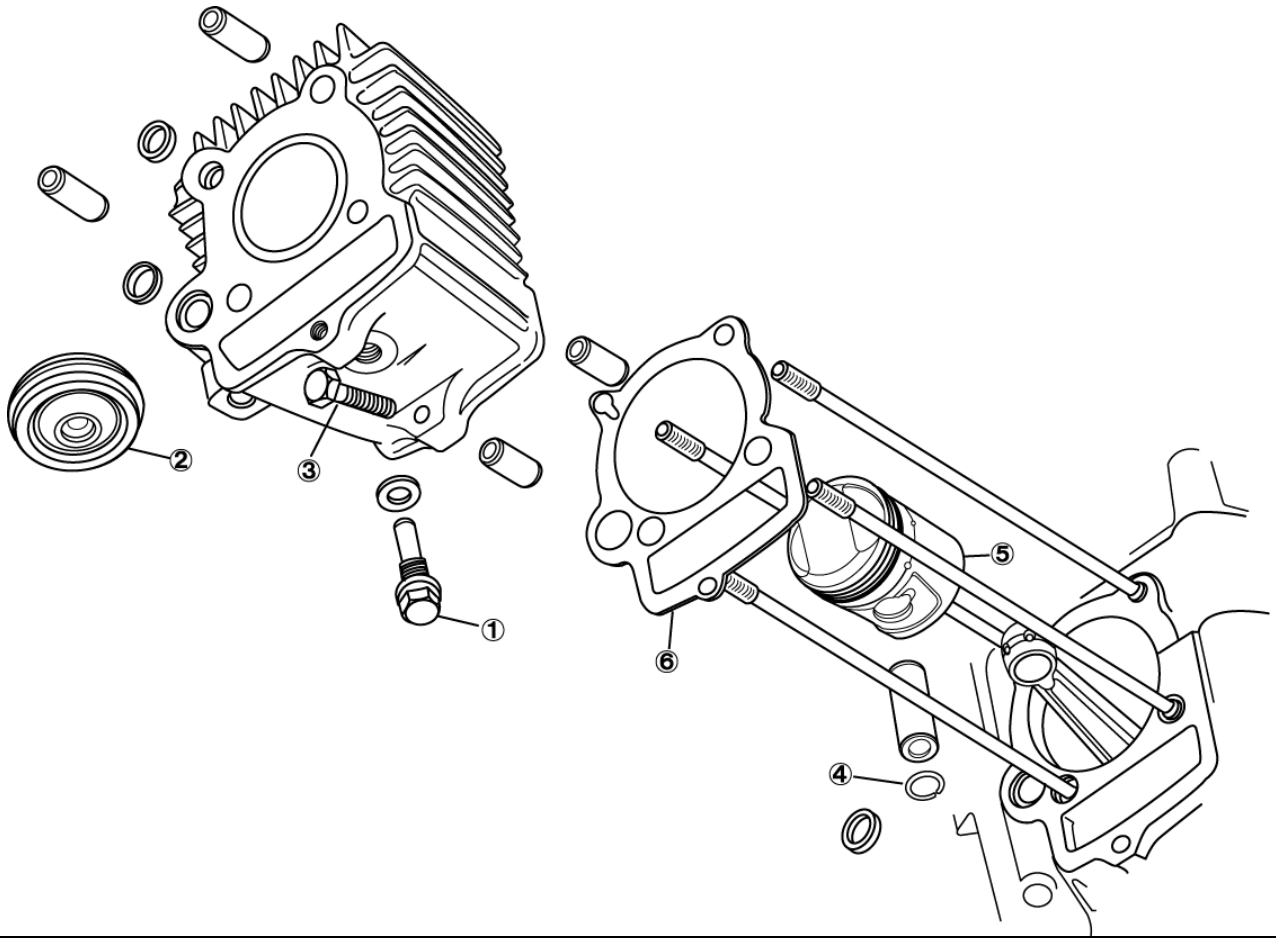
１３.

【シリンダーを抜き取ります。】

①ローラーガイドシャフトを緩め、シリンダーより外します。②ローラーガイドをシリンダーのカムチェーン通路より取り外します。③シリンダーサイドボルトを緩め、シリンダーを引き抜きます。この際、ガスケットの貼りつきがあり、困難な場合は、シリンダーをプラスティックハンマーで軽く叩き、引き抜いてください。

クランクケースにウエス【布】をいれ、クランクケース内部に異物が入らないようにし、④ピストンピンサークリップを外し、ピストンピンをピストンから引き抜きます。ピストンがクランクから外れたら、シリンダーベースガスケットをスクレイパーなどできれいにはがしてください。ノックピン、ラバーガスケットも取り外します。

［分解図］



シリンダー、ヘッドの取り付け

1.

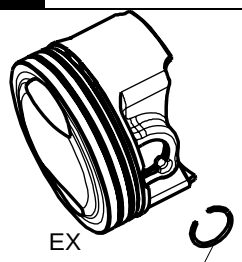
ピストンの片側にサークリップを１個だけ装着します。

クランクにピストンを装着する際に、片方だけ入れておけば、作業がスムーズに運びます。

⚠重要

ピストンピンサークリップが、確実にピストンに装着されている事を確認してください。

又、サークリップの変形・歪みが発生した場合は、そのサークリップの使用は避け、当社補修品番【３１７９６：￥３１５(税込み)】を使用してください。



ラジオペンチを使用して、片側のみピストンピンサークリップを装着します。

2.

【ピストンリングを装着します。】

リングの名称・仕様は下記のようになります。

①：トップリング

リング外周部分にメッキコーティング【銀色】を採用し、耐磨耗性・フリクションの低減を図っています。

リングの合口部分に”Ｔ“マークがあります。

リング組み付け時は、”Ｔ“マークを上側に向け組み付けを行います。

②：セカンドリング

パーカライジング処理【表面に燐酸塩皮膜を作る防錆処理】を採用。リング表面色：黒色

リングの合口部分に”Ｔ“マークがあります。

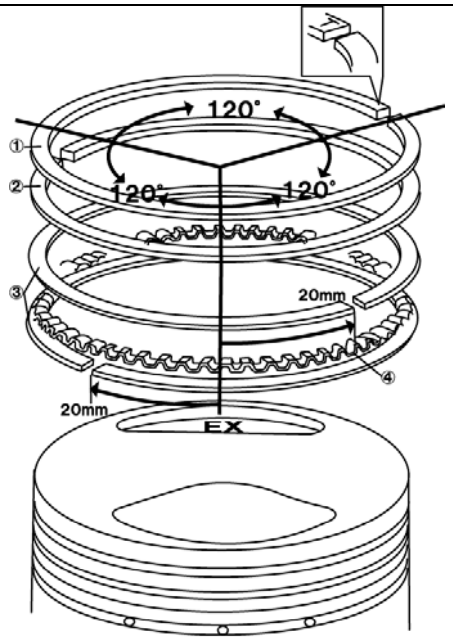
リング組み付け時は、”Ｔ“マークを上側に向け組み付けを行います。

オイルリング：③サイドレールと④スペーサーで構成。

スペーサーをサイドレールで挟み込むようにして組み付けます。

組み付け方法は、**スペーサーをリング溝へ入れてから、サイドレールをスペーサーの上下へ入れます。**

各リングの組み付け角度は、右図を参照してください。



3.

【ピストンをコネクティングロッドへ組み付けます。】

クランクケースに異物が入らないよう、ウエス等でカバーをし、ＥＸの刻印を下側に向け位置を合わせます。

ピストンピン・ピストンリングに４ｓｔオイルを塗布し、ピストン・コネクティングロッド小端部に通します。

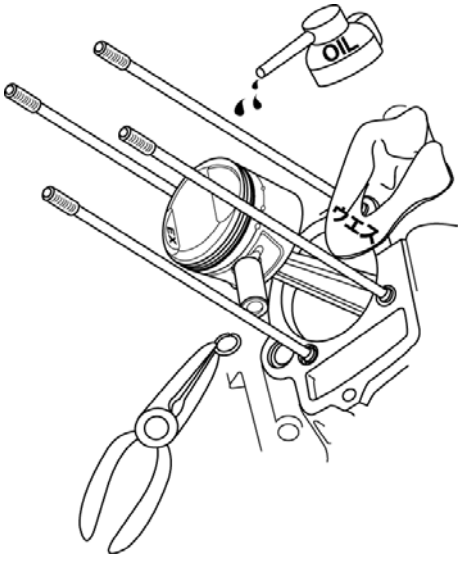
その後、ピストンピンサークリップをピストンに装着します。

⚠重要

ピストンピンサークリップが、確実にピストンに装着されている事を確認してください。

又、サークリップの変形・歪みが発生した場合は、そのサークリップの使用は避け、当社補修品番【３１７９６：￥３１５(税込み)】を使用してください。

上記の事を怠ると、エンジン始動時にサークリップが外れ、エンジンが壊れてしまいます。



4.

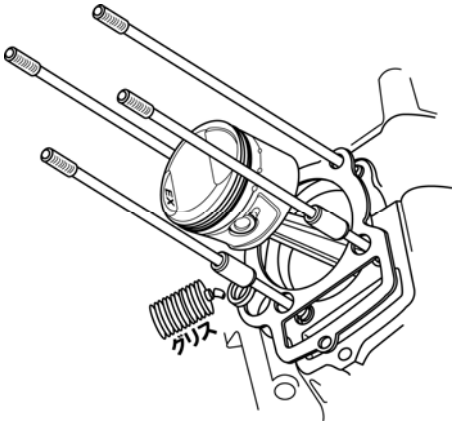
シリンダーベースガスケット(ペーパータイプ：１枚)・ノックピン(Φ８×１２mm：２個)・Oリング(ゴム製・オレンジ色１個)を装着します。

右クランクケース上側スタッドボルト･左クランクケース下側スタッドボルトにノックピンを装着します。

シリンダーベースガスケットを装着し、右図の部分にOリング(ゴム製・オレンジ色１個)装着します。

One Point!

Oリング装着の際は、グリスを塗布し、クランクケースに装着すると、Oリングの脱落防止になり、作業がスムーズに行えます。



5.

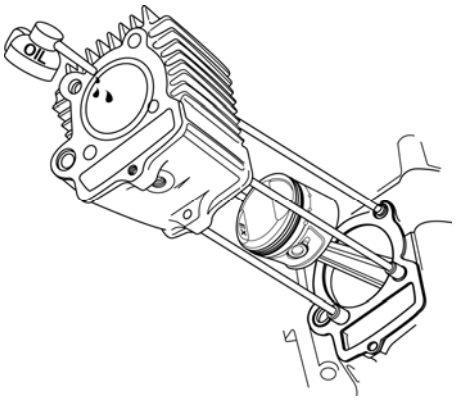
【シリンダーを装着します。】

シリンダー内側に４ｓｔオイルを塗布し､スタッドボルトにシリンダー・ピストンを通します。

シリンダーにピストンを入れる際に､ピストンリングが引っかかりますので、爪の先などでリングを押さえながら、ピストンを装着してください。

One Point!

ピストンリングの装着は、慎重に行ってください。無理にピストンを挿入すると、ピストンリングが破損します。各ピストンリング全周が､シリンダーに挿入されていることを確認しながら作業を行ってください。



6.

【シリンダーにカムチェーンガイドローラーを装着します。】

シリンダーが抜けないよう､シリンダーサイドボルトでシリンダーを仮留めし、チェーンを引き出し、ガイドローラー固定ボルトにてガイドローラーを装着します。

（後に本締めを行いますので､サイドボルトの本締めは必要ありません。）

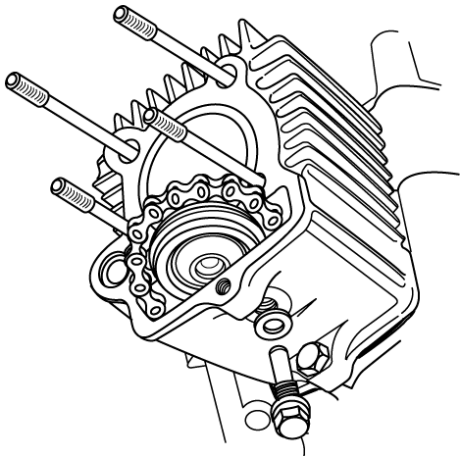
■　ガイドローラーボルト締め付けトルク

トルク(Nmの場合)

８Nm～１２Nm

トルク(Ｋｇｆ・mの場合)

０．８Ｋｇｆ・m～１．２Ｋｇｆ・m

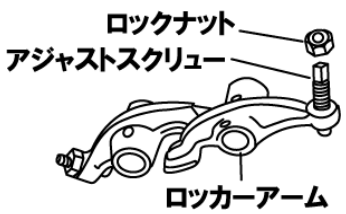


7.

ロッカーアームのロックナットを緩めます。

One Point!

シリンダーヘッド装着後に、タペットクリアランス調整をしますので、この段階では本締めの必要はありません。



8.

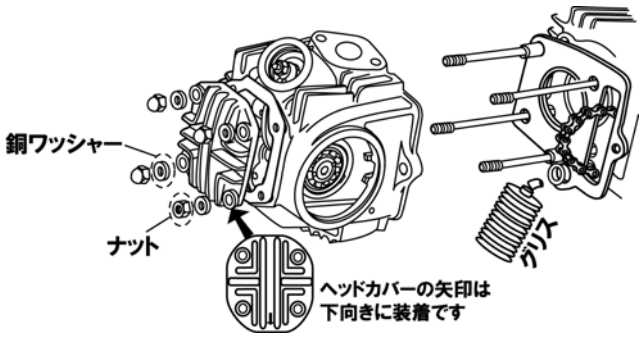
［ハイカムシャフトに交換します］

カムシャフトのベアリング部・カム山に４ｓｔオイルを塗布し、シリンダーヘッドに装着します。

9.

【シリンダーヘッドを装着します。】
ノックピン(Φ８×１４：２個)を右クランクケース上側、左クランクケース下側（Φ８×１４）のスタッドボルトに通し、シリンダーへ差し込みます。
ヘッドガスケット(金属)を装着し、Oリング(オレンジ色)にグリスを塗布し、下図の位置に装着します。
シリンダーヘッド・ヘッドカバーガスケット・ヘッドカバーの順で装着します。
取り付け手順１２で取外した、シリンダーヘッドを締め付けていた袋ナット３個・ナット１個・スチール製平ワッシャー３枚・銅ワッシャー１枚を使用し、下図の装着箇所へ規定トルクにて締め付けを行ってください。

■　シリンダーヘッド締め付けトルク
トルク(Nmの場合)
８Nm～１２Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)
０．８Ｋｇ／m～１．２Ｋｇ／m

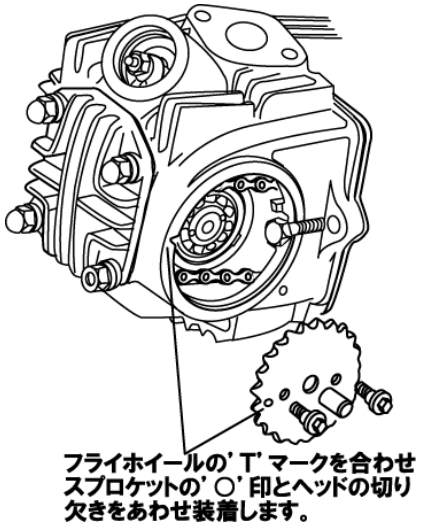


10.

【カムチェーンスプロケットの装着を行います。】
シリンダーヘッド・シリンダーのサイドボルトを規定トルクで締め付けます。

■　サイドボルト締め付けトルク
トルク(Nmの場合)
８Nm～１２Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)
０．８Ｋｇ／m～１．２Ｋｇ／m
カムシャフトの中心にノックピン(Φ８×１２：１個)を組み込みます。
組み付け手順１０で行ったように、フライホイールの”Ｔ“マークをクランクケース側切り欠きにあわせます。
“Ｔ“マークをあわせたまま、カムチェーンにカムチェーンスプロケットを取り付け、カムチェーンスプロケットの”Ｏ”マークとシリンダーヘッドの切り欠きを合わせ、カムシャフトの位置を調整して、カムチェーンスプロケット固定ボルトを規定トルクで締め付けます。

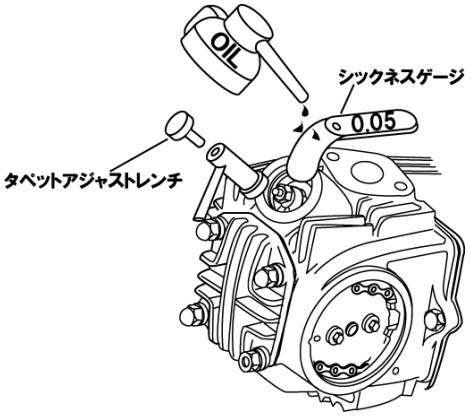
■　カムチェーンスプロケット締め付けトルク
トルク(Nmの場合) ８Nm～１２Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)０．８ｋｇ／m～１．２ｋｇ／m



11.

【タペットクリアランスの調整を行います。】
この作業を行う場合、専用工具が必要になります。
●シックネスゲージ
品番４４３２５　　￥１．４７０(税込価格)
●タペットアジャストレンチ
品番３２４１０　　￥２，０４８(税込価格)
シックネスゲージの０．０５mm・プレートに４ｓｔオイルを薄く塗布し、アジャストスクリュー先端とインテークｏｒエキゾーストバルブ先端の間にシックネスゲージを挟みこむようにあてがいます。
シックネスゲージをスライドさせながらタペットアジャストレンチでアジャストスクリューを回します。
シックネスゲージをスライドさせながら、アジャストスクリューを回していく中で、シックネスゲージの動きに多少の引っかかりが出てきたポイントが適正なクリアランスになります。
このポイントで、アジャストスクリューのロックナットを規定トルクで固定します。この作業は、インテーク側・エキゾースト側共通の作業です。

■　ロックナット締め付けトルク
トルク(Nmの場合)
７Nm～１１Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)
０．７Ｋｇ／m～１．１Ｋｇ／m
⚠重要
タペットクリアランスが狭すぎたり、広すぎたりした場合、カムシャフトの損傷・ロッカーアームの偏磨耗の原因となります。
適正なクリアランスで設定するよう確認しながら作業を行ってください。



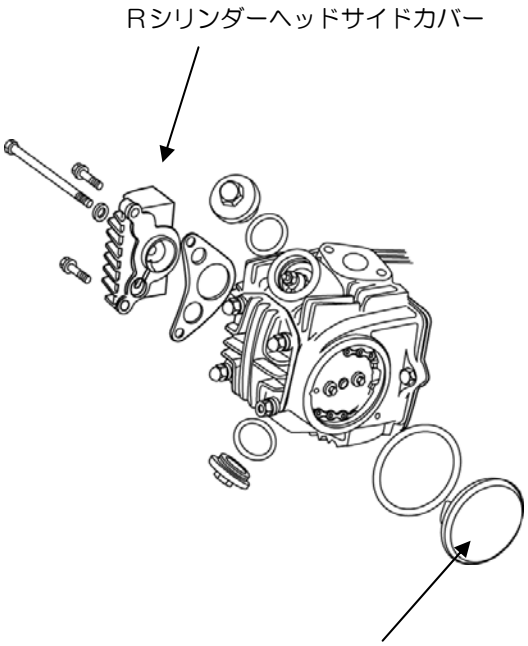
12.

【シリンダーヘッドサイドカバーの取り付け。】
手順１２で取外した、タペットキャップを規定トルクで取り付けます。

■　タペットキャップ締め付けトルク
トルク(Nmの場合)
１０Nm～１４Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)
１．０Ｋｇ／m～１．４Ｋｇ／m
次に、Ｒシリンダーヘッドサイドカバーを外し、商品付属のガスケットを使用し、シリンダーヘッドに規定トルクで取り付けます。

■　Ｒサイドカバーボルト締め付けトルク
トルク(Nmの場合)
８Nm～１２Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)
０．８Ｋｇ／m～１．２Ｋｇ／m
次に、手順９で取り外したＬシリンダーヘッドサイドカバーを商品付属のガスケットを使用し、シリンダーヘッドに規定トルクで取り付けます。

■　Ｒサイドカバーボルト締め付けトルク
トルク(Nmの場合)
８Nm～１２Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)
０．８Ｋｇ／m～１．２Ｋｇ／m



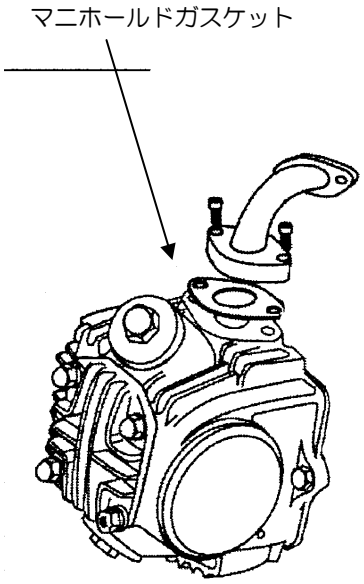
13.

【マニホールドの装着】

シリンダーヘッドとマニホールドの間にマニホールドガスケットを使用し、付属の六角穴付きボルト M6X20 で取り付けを行います。

One Point!

ビッグキャブを装着する場合は、ビッグキャブ用マニホールドに合ったマニホールドガスケットを使用してください。



14.

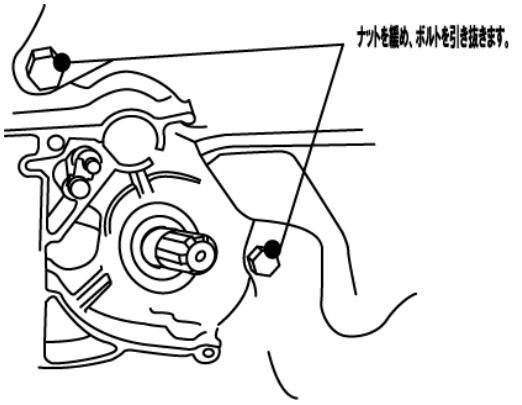
【スパークプラグを交換します。】

排気量が上がり、エンジン出力が増大しているため、スパークプラグはNGK「CR7HSA」に変更してください。

15.

【エンジンを車体に搭載します。】
危険防止のため、クランクケース下側に、ジャッキ、又は、丈夫な箱などを置いて、安全策を講じてから作業を行って下さい。
エンジンをフレームのエンジンハンガーに合わせ、上側のエンジンマウントボルトを通します。
次に下側エンジンマウントボルトを通し、上下のエンジンマウントボルトに、ナットを規定トルクで締め付けます。

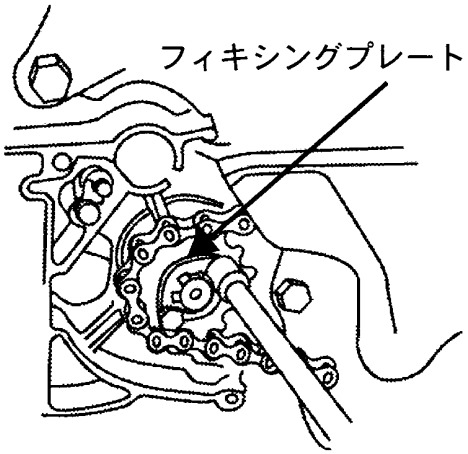
■　エンジンマウントボルト締め付けトルク
トルク(Nmの場合)
２０Nm～２５Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)
２．０Ｋｇ／m～２．５Ｋｇ／m



16.

【ドライブスプロケットを装着します。】
ギアを１速に入れた状態でドライブスプロケットをカウンターシャフトに組み付け、フィクシングプレートを嵌め、ボルト２本で固定してください。
Ｌクランクケースカバーを元のように取り付けてください。

■　フィキシングプレート締め付けボルト締め付けトルク
トルク(Nmの場合)
８Nm～１２Nm
トルク(Ｋｇ／mの場合)
０．８Ｋｇ／m～１．２Ｋｇ／m

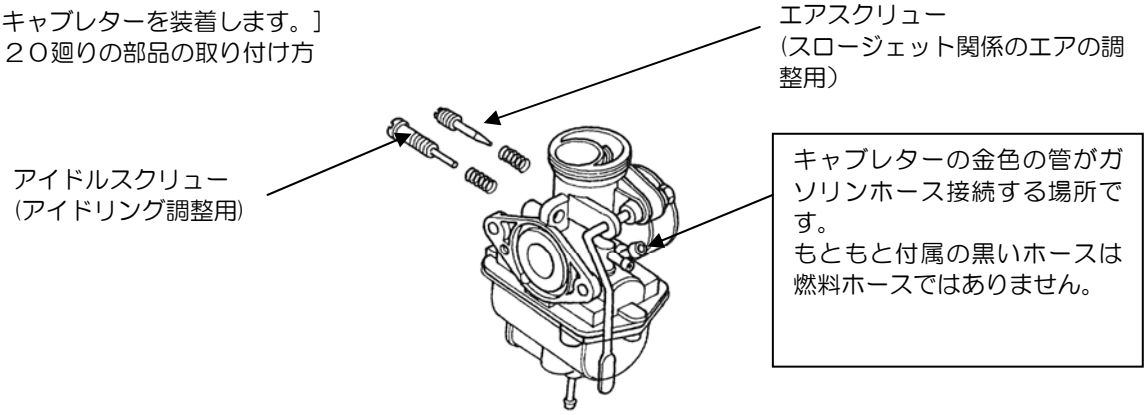


- ドリブンギアを変更しない他社の強化クラッチを使用している場合、最高速調整の為ドライブスプロケットを 15 丁へ交換する必要があります。当社、１次側強化３ディスククラッチキットは１次減速比が高速型になっておりますので、ドライブスプロケットを 15 丁へ交換する必要はありません。
- ビッグボアに関する部分の装着は以上です。オイルポンプ、マフラー等については、変更が必要となりますので、装着の際は、交換された商品の取扱説明書をご参照ください。

17.

［ＰＣ２０キャブレターを装着します。］

⑴ＰＣ２０廻りの部品の取り付け方



⑵キャブレターの組み付け

① ②スロットルワイヤーを純正のスロットルのハウジングに組み付けし、取り回します。

② ⑥インテークマニホールド、①キャブレターの間に⑱キャブレターガスケット㉛キャブレターインシュレーターを挟み、㉚六角ナット仮止します。

（ア）⑱キャブレターガスケットは穴径が大きい方です。

（イ）⑱キャブレターガスケットは、マニホールド側に入れてください。

③ スロットルワイヤーをキャブレターのスロットルバルブに取り回しして組み付けます。ガソリンホースは純正の物を接続します。

（ア）ガソリンホースを交換の際は

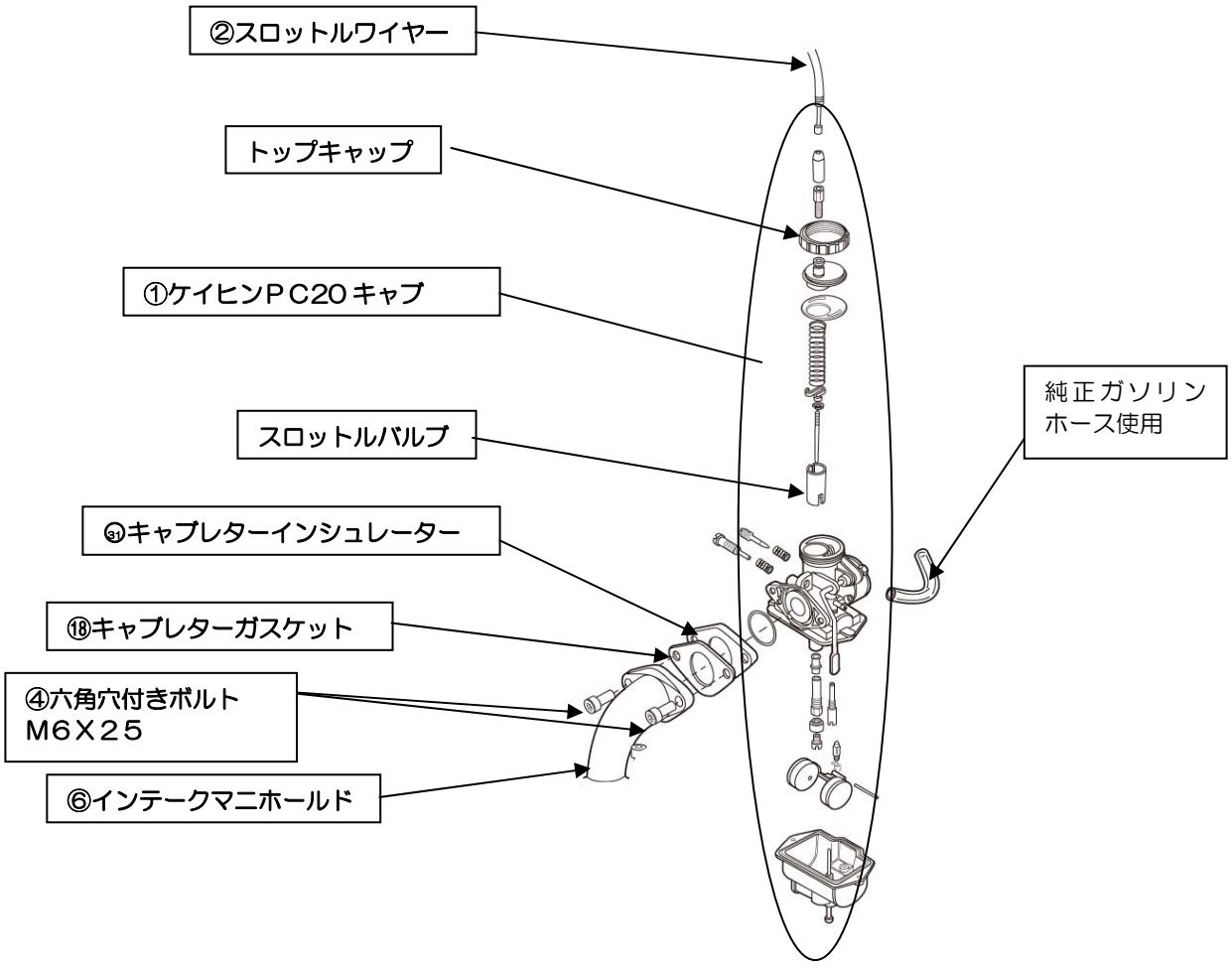
品番 31278 耐油ゴムガソリンホース（1m）￥1050

品番 41827 耐油塩ビガソリンホース（1m）￥473

ホンダ純正品番 17681-GEY-000 チューブフューエル

等をお買い求めください。

④ 各ボルト類を増し締めします。



18.

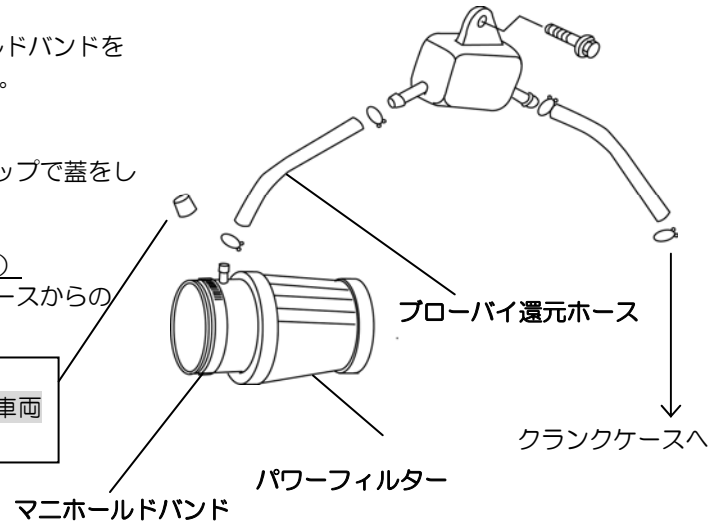
［パワーフィルターを取り付けます。］

パワーフィルターのラバー部分にマニホールドバンドを通し、ＰＣ２０キャブレターに組み付けます。

① ‘00 以前モデル
パワーフィルターのニップルはラバーキャップで蓋をします。

② ‘00 以降モデル（排ガス規制対応モデル）
パワーフィルターのニップルにクランクケースからのブローバイ還元ホースを接続します。

ラバーキャップ
：排ガス規制前（－‘99/9）の車両は使用します。



19.

［スロットルワイヤーの確認］

スロットルを動かしてキャブレターのスロットルバルブの動きが正常か確認してください。スロットルワイヤーの取り回しが適正かどうか、遊びが適正かどうか確認してください。
ハンドルを左右に動かしたとき、スムーズに動くかどうか確認してください。動きの悪い場合は各ケーブルの取りまわしを再確認して動きが良くなるよう調整してください。

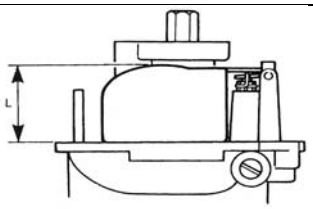
20.

［取り外した部品類を組み付けます。］

取り外した部品を作業の逆の手順で取り付けして作業は終了です。取り付けはここで終了ですが，セッティングを確認してから、通常の走行をしてください。

［出荷時の参考データ］

	PC20 キャブレター
メインジェット	＃９５
スロージェット	＃３８
スロットルバルブ	２０Ｇ
ジェットニードル	４段目
エアスクリュー	２回転戻し

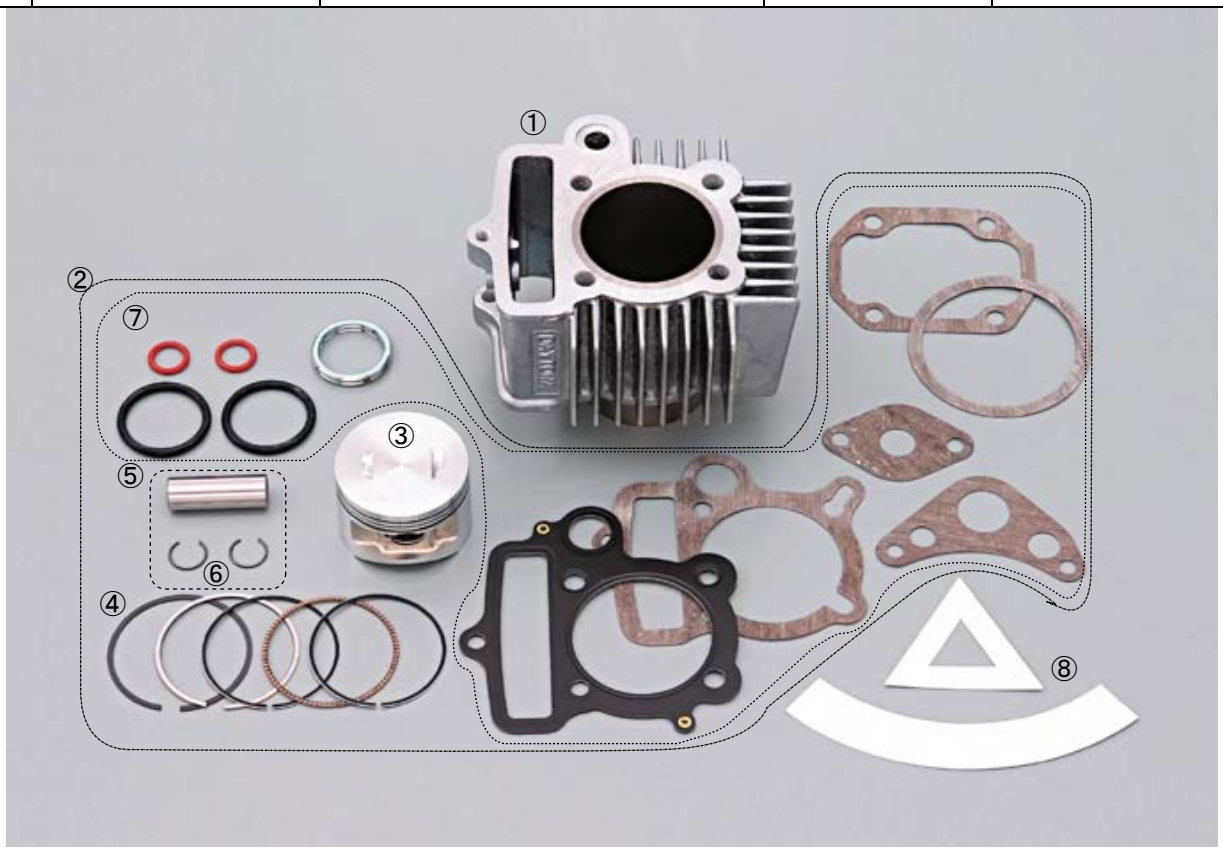


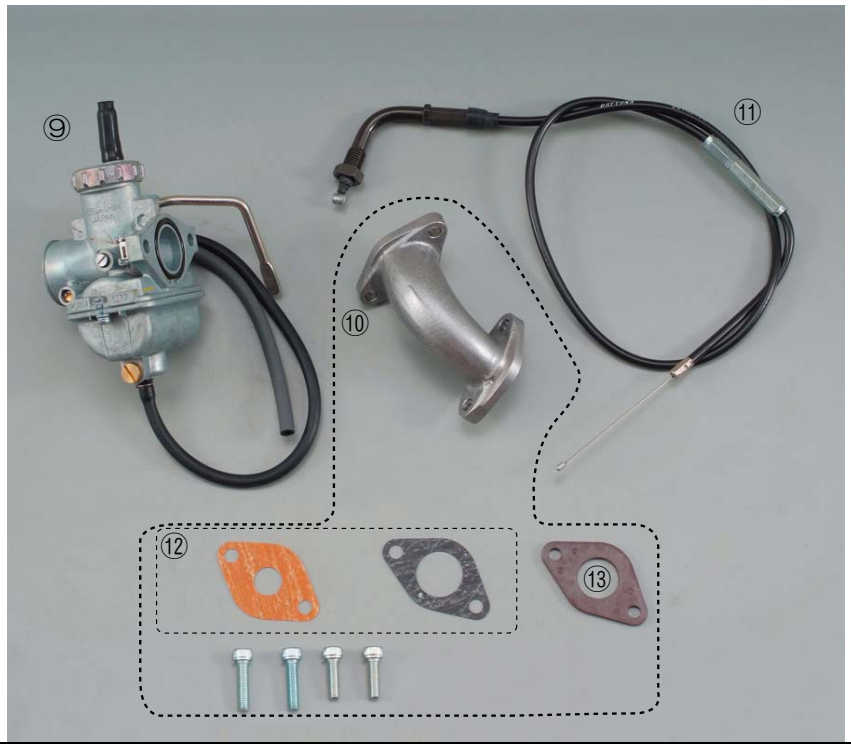
ガソリンがオーバーフローしている時は、バルブが調整板に接していない状態でフロートレベル（Ｌ）を２１mm に調整してください。又状況に応じて調整してください。

補修品

番号	品番	品名	価格	備考
①	75493	シリンダーΦ52 単品	￥8,925	
②	74462	補修ピストンキットΦ52	￥8,925	
③	74463	補修ピストン単体Φ52	￥4,200	
④	39185	補修ピストンリングセットΦ52	￥3,150	
⑤	71187	軽量ピストンピン&サークリップ	￥525	
⑥	31796	補修サークリップセット	￥315	２本入り
⑦	61683	補修ガスケットセット	￥2,940	
⑧	37256	原付２種用ステッカー	￥210	
⑨	46624	ＰＣキャブレター本体	￥12,600	
⑩	65051	マニホールドセット	￥6,300	
⑪	29588	スロットルケーブル	￥1,575	

⑫	64223	ガスケットセット	￥525	
⑬	64224	インシュレーター	￥1,260	
⑭	46776	パワーフィルターΦ5 ストレート	￥2,625	





＊ＰＣ20 キャブレター本体用補修パーツについては当社カタログを参照してください。

株式会社 デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
この用紙は再生紙を使用しております。
URL: http://www.daytona.co.jp E-mail: info@daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで